

社会福祉法人興部町社会福祉協議会

平成 3 0 年度 事業計画

平成30年度社会福祉法人興部町社会福祉協議会事業計画

基 本 方 針

今後の地域支え合いの再編を目指す「地域共生社会」の実現に向け、制度・分野ごとの縦割りや「支援者」「受援者」という関係を超えて、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり、他機関協働による総合的な相談体制づくり等、「地域福祉」を軸とした国の施策の報告性が示されております。

中でも「我が事、丸ごと」の地域づくりは、市町村による包括支援体制を構築する試みであり、まさにその方向性の一部は社協が取り組んできた方向性にも合致するものです。

こうした中、新たな地域福祉施策における仕組みづくりの担い手は社協に限定されるものではなく、地域には社協に代わる組織が存在していることを認識し、地域住民と向き合い、関係機関と連携し、さらに行政と協議を図りながら、危機感を持って対応していくことが求められ、社協本来事業である小地域活動の充実・強化は急務と言えます。

さらに社協の特性を活かした総合的・横断的な展開ができるような組織体制づくりや、あらゆる生活課題への解決力を高め、社協の存在意義を積極的に発信していく必要があります。

これらのことから、平成30年度は社協の地域課題解決能力をさらに強固なものとすることを目的として事業を推進するため、福祉関係機関との連携を図り、各種事業を推進していく。

事業名	【法人】
1-1.	社協運営
事業計画	
企画目的・効果	
適切な会務の運営により法人としての透明性の確保を図り、地域福祉の健全発達を促進する。研修等を通じ役職員の資質向上、社会福祉活動へ関心を持ち、町民の参加を促進していくことにより福祉の活性化を図る。これらの活動を通じ、福祉活動を推進するための土台を作る。	
	<div>事業対象者</div> <div>町民全般</div>
	<div>内容・計画</div> <ul style="list-style-type: none"> ・正副会長会議 10回 ・常任理事会 3回 ・理 事 会 3回 ・評議員会 3回 ・監査4回(経理監査・事業監査) ・評議員選任解任委員会(不定期開催) ・外部指導監査(吉岡経営センター) ・職員研修、管理(職員の資質向上) ・財務管理 ・研修(役員・職員) ・運営会議 <p>〈役職員研修等 10件〉</p> <ul style="list-style-type: none"> オホーツク管内社協会長局長会議① 全道会長局長研究協議会 網走管内社協職員連絡協議会自主研修 経理職員研修 オホーツク管内社協局長会議 全道社協法人役員研修 オホーツク管内社協会長局長会議② 管内社協専門員意見交換会 地域に理解され支持される社協づくり研修 オホーツク管内事務局長連絡協議会 <p>〈福祉学習 体験学習・講師派遣 等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内の学校への福祉学習、総合学習への講師派遣 (高齢者疑似体験、車椅子体験、ボランティア論 等) ・町内での勉強会等への協力 (ふまネット等)
	


事業名		【法人】			
1－1.		社協運営			
収支予算					
収入	合計	14,331,000 円	支出	合計	14,331,000 円
(収支差額 0 円)					
	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
会費収益	1,964,000	1,949,000	人件費	9,891,000	9,974,000
個人会費収入	1,558,000	1,583,000	役員報酬		0
法人会費収入	120,000	120,000	職員給与	6,762,000	6,831,000
特別会費収入	256,000	216,000	職員賞与	1,513,000	1,531,000
団体会費収入	30,000	30,000	中小企業退職金共済掛金	306,000	306,000
			法定福利費支出	1,310,000	1,306,000
寄附金収入	1,550,000	1,650,000	事業費	26,000	31,000
経常経費寄附金収入			通信運搬費	11,000	15,000
	1,550,000	1,650,000	賃借料	11,000	11,000
経常経費補助金収入	10,341,000	10,423,000	消耗品費		5,000
			諸謝金	4,000	
人件費補助金収入	9,891,000	9,973,000	事務費	2,770,000	2,785,000
運営補助金収入	450,000	450,000	福利厚生費	26,000	26,000
受取利息配当金収入	1,000	2,000	旅費交通費	304,000	285,000
			研修研究費	272,000	266,000
その他の収入	0	0	事務消耗品費	245,000	435,000
雑収入		0	印刷製本費	56,000	56,000
			通信運搬費	286,000	278,000
前期末支払資金残高より	440,000	0	業務委託費	98,000	98,000
			手数料	69,000	41,000
サービス区間繰入金収入	35,000	0	保険料	171,000	200,000
			賃借料	431,000	358,000
			土地・建物賃借料	50,000	50,000
			租税公課	62,000	42,000
			保守料	54,000	61,000
			渉外費	82,000	81,000
			諸会費	196,000	200,000
			車輛燃料費	159,000	156,000
			車輛費支出	204,000	147000
			修繕費	5,000	5000
			会議費		0
			職員被服費		0
			支払利息支出	8,000	
			積立資産支出	1,000	1,000
			興部町社協積立資産支出	1,000	
					1,000
			器具及び備品取得支出	150,000	
			ファイナンスリース債務の返済支出	131,000	
			各事業へ活用	1,318,000	1,220,000
			サービス区分間繰入金支出	36,000	13,000
			当期末支払残高		13,000
計	14,331,000	14,024,000	計	14,331,000	14,024,000

事業名	【法人】
1-2.	社協運営事業（社協広報事業）

事業計画

企画目的・効果

町民のみなさんに、社協がどんな活動をしているところなのか、いただいた寄附や募金を何に活用しているのかを、わかりやすく伝え事業への理解や意見を求める。また活動の周知を行ない、社協を利用しやすい環境を整える。

事業対象者	町民全般
<div>  </div>	
<h4>内容・計画</h4> <p>①社協だよりの発行 年4回の広報紙の発行を通じ、社協活動・福祉情報・サービス情報の啓発に努め、町民がサービス等に参加・利用しやすい環境づくりを行う。</p> <p>内容 ・総務 ・デイサービス ・高齢者支援ハウス ・地域事業 ・共同募金 ・ボランティア活動普及事業 ・寄付金報告 等</p>	

収支予算

収入	合計	22,000 円	支出	合計	22,000 円
〔 (収支差額 0 円) 〕					
	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
自主財源	22,000	69,000	事務費	22,000	69,000
			広報費	22,000	69,000
計	22,000	69,000	計	22,000	69,000

事業名	【法人】
1-3.	社協運営事業（介護用品貸し出し事業）

事業計画

企画目的・効果

入院されている方が一時退院される場合や、介護保険制度の福祉用具（購入・貸与）決定前のつなぎ利用、その他地域の福祉活動へ車イス等の福祉用具の貸し出しを行い、福祉活動の啓発・充実、また親族・町内会の負担の軽減を図る。



事業対象者

全町民

内容・計画

福祉用具貸し出し

・病院からの一時帰宅や介護保険制度での福祉用具給付（レンタル）の決定までの期間など、一時的に車イスの貸し出しを行い、福祉用具を必要とされる方の日常生活の向上への支援を行う。

※利用料

・無料



収支予算

収入	合計	〇	円	支出	合計	〇	円
〔 収支差額 〇 円 〕							
	今年度予算	前年度当初予算			今年度予算	前年度当初予算	
事業収入	0	1,000		事業費	0	1,000	
利用料収入	0	1,000		消耗器具备品費		1,000	
自主財源		4,000					
		H29については 機材貸出事業				H29については 機材貸出事業	
計	0	5,000		計	0	1,000	

事業計画

企画目的・効果

定期的食事を届ける事により、食生活の改善、対象者との交流による地域からの孤立の防止に努める。また、潜在的ニーズの把握による地域福祉の向上を図る。



事業対象者

おおむね65歳以上の独居・75歳以上の夫婦世帯、40歳以上の障がい者世帯

内容・計画

本人やご家族などからの事業利用希望をいただき聞き取りを行ったうえで、サービスの利用を決定する。

① 毎週木曜日 夕食を配食

② 利用料 300円

③ 配食ボランティア団体「つくしんぼう」協力のもと実施

収支予算

収入	合計	1,105,000	円	支出	合計	1,105,000	円
〔 (収支差額 0 円) 〕							
	今年度予算	前年度当初予算			今年度予算	前年度当初予算	(円)
経常経費補助金収入	285,000	285,000	事業費	1,105,000	1,008,000		
地域福祉活動費補助金収入	285,000	285,000	消耗器具備品費	46,000	10,000		
共同募金分配金収入	153,000	100,000	保険料	96,000	81,000		
一般募金配分金収入	153,000	150,000	車輦費	127,000	91,000		
		0	車輦燃料費	61,000	51,000		
事業収入	300,000	300,000	通信運搬費	0	0		
利用者負担	300,000	300,000	業務委託費	750,000	750,000		
			租税公課	25,000	25,000		
自主財源	367,000	323,000					
計	1,105,000	1,008,000	計	1,105,000	1,008,000		

事業名【在宅福祉サービス】

3.在宅ライフサポート事業（在宅介護支援事業）

事業計画

企画目的・効果



在宅で寝たきりの高齢者等の方々に介護用品を支給し、日常生活の援助と経費負担の軽減を図る。

事業名	【地域福祉】
4.	自治会福祉活動事業

事業計画

企画目的・効果

自治会・自治会福祉委員と協働し、交流や研修の推進を行なうとともに、定期的な見守り訪問等への情報提供、地域の課題やニーズの把握を図り、地域での支え合いを推進し福祉の向上を図る。

 	事業対象者	町民全般
	内容・計画	
	<p>①福祉委員活動推進会議 実施回数：年2回</p> <p>②声かけ見守り訪問活動 実施回数：年2回</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象：独居世帯65歳以上・夫婦、同居世帯75歳以上 見守り訪問時粗品（町指定ごみ袋、赤色大サイズ） 助成金…対象者数×@500（年2回助成） <p>③たすけあい活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会単位での交流会・各種研修会などの実施 <ol style="list-style-type: none"> 自治会全体での交流会の実施 高齢者のみでの交流会の実施 災害対策の実施 小地域サロンの実施 その他 助成金 <p>上記区分1種類実施…5,000円 2種類以上…10,000円</p> <p>④たすけあい活動推進研修会の実施</p> <p>⑤レクリエーション用具の貸し出し</p> <p>⑥住民懇談会・住民座談会の開催</p>	

収支予算

収入	合計	1,284,000 円	支出	合計	1,284,000 円
〔 収支差額 0 円 〕					
	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	541,000	521,000	事業費	304,000	258,000
地域福祉活動費補助金収入	541,000	521,000	消耗器具備品費	124,000	114,000
共同募金配分金収入	120,000	140,000	保険料	32,000	24,000
一般募金配分金収入	120,000	140,000	諸謝金	30,000	30,000
自主財源	623,000	577,000	通信運搬費	24,000	22,000
			手数料	28,000	28,000
			会議費		10,000
			旅費交通費	30,000	30,000
			修繕費	5,000	
			研修研究費	31,000	
			助成金費用	980,000	980,000
計	1,284,000	1,238,000	計	1,284,000	1,238,000

事業名【地域福祉】

5.ボランティア活動普及事業

事業計画

企画目的・効果

ボランティアセンター運営及び町民ボランティア活動の推進・啓発や情報の提供、連絡調整等、地域の方がボランティアに関わりやすい活動の普及を行う。





事業対象者

町民全般

内容・計画

① ボランティア活動の推進・啓発

② ボランティア登録、管理、連絡調整

③ ボランティア登録者への活動保険加入手続き

④ ボランティアに関する情報提供（紙媒体及びHP）

⑤ 団体支援、助成

① 配食ボランティア「つくしんぼう」

⑥ 研修、イベント参加

（ボランティア参加）

① 管内ボランティアフォーラム

（職員）

① 管内ボランティア活動推進会議

② ボランティア強化セミナー

収支予算

収入

合計212,000円

支出

合計212,000円

（収支差額0円）

今年度予算

前年度当初予算

経常経費補助金収入

74,000

55,000

地域福祉活動費補助金収入

74,000

55,000

共同募金分配金収入

65,000

45,000

一般募金配分金収入

65,000

45,000

自主財源

73,000

55,000

計

212,000

155,000

事業費

53,000

49,000

消耗器具備品費

10,000

20,000

保険料

28,000

29,000

賃借料支出

10,000

通信運搬費

5,000

事務費

49,000

16,000

研修研究費

49,000

16,000

助成金費用

110,000


90,000


計

212,000

155,000

事業名		【地域福祉】	
6.		福祉活動助成事業	
事業計画			
企画目的・効果			
福祉団体活動を支援し、活動をより円滑に進めていただく事を目的に行う。			
 		事業対象者	町内福祉団体
		内容・計画	
		福祉団体へ助成支援 ① 老人クラブ連合会 80,000円 ② 身体障害者福祉協会 40,000円	
収支予算			
収入	合計 120,000 円	支出	合計 120,000 円
〔 (収支差額 0 円) 〕			
	今年度予算	前年度当初予算	(円)
自主財源	120,000	180,000	助成金費用 120,000 180,000
計	120,000	180,000	計 120,000 180,000

事業名		【福祉サービス】			
7.		応急援護資金貸付			
事業計画					
企画目的・効果					
生活困難な興部町民に対し、生活の自立に必要な資金を貸付けることを目的とする。					
	事業対象者	低所得世帯			
	内容・計画				
<p>①対象者 本町に居住し、低所得のため不測の出費等によって生活をおびやかされ、資金の融資を他から受けることが困難な世帯（生活保護世帯を除く）</p> <p>②貸付限度額 1世帯 50,000円以内</p> <p>③貸付期間 措置期間1ヶ月を含む6カ月以内（無利子）</p>					
収支予算					
収入	合計	100,000 円	支出	合計	100,000 円
〔 (収支差額 0 円) 〕					
	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
貸付事業収入	100,000	100,000	貸付事業支出	100,000	100,000
返還金収入	100,000	100,000	貸付金支出	100,000	100,000
財務活動収入	0	0	サービス区分間繰入金支出	0	0
長期貸付金償還金収入	0	0			
計	100,000	100,000	計	100,000	100,000

事業名		【法人】			
8.		葬儀支援サービス事業			
事業計画					
企画目的・効果					
会員(全町民)に対する追悼の意を表すとともに、親族または自治会等の負担の軽減を図る。					
	事業対象者	全町民			
	内容・計画				
<p>①会葬礼状発行事業</p> <p>・葬儀に伴う会葬礼状(はがき代)を全額負担</p> <p>支援の流れ</p> <p>(1)自治会葬儀担当者:親族と事業利用意思確認、ソーゴーへ発注</p> <p>(2)自治会担当・親族にてソーゴー(株)担当者と同稿確認</p> <p>(3)ソーゴーにて印刷、納品</p> <p>※休日・祝祭日の対応について</p> <p>興部支店では担当者不在となります。紋別本社 ☎0158-24-2625</p> <p>Fax0158-23-2622へご連絡をお願いします。</p> <p>【上記で連絡が取れない場合は下記へ】</p> <p>①TEL 090-3777-8921(ソーゴー山市様)</p> <p>②TEL 080-5832-4628(ソーゴー加藤様)</p>					
収支予算					
収入	合計	33,000 円	支出	合計	33,000 円
〔 (収支差額 0 円) 〕					
	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
自主財源	33,000	33,000	事業費	33,000	33,000
			印刷製本費	33,000	33,000
計	33,000	33,000	計	33,000	33,000

事業名【法人】

9.戦没者遺族対策 [町事業連携協力]

事業計画

企画目的・効果

本町出身の戦没者の御霊に対し、追悼の誠を捧げるとともに、これら戦没者の犠牲の上にもたらされた平和への誓いを新たにすることを目的に事業協力を行う。





事業対象者

戦没者遺族

内容・計画

①慰霊祭忠魂碑管理

②興部町戦没者追悼式準備

- 忠魂碑の清掃依頼
- 物品の発注

③当日

- 忠魂碑参拝準備(テーブル・供花・ローソク準備)、片づけ
- 参拝者への対応
- 引き出物準備

④助成支援

- 興部町遺族会 旭川護国神社参拝補助
- 興部町遺族会 網走地区連合遺族会研修参加補助

収支予算

収入

合計153,000円

支出

合計153,000円

(収支差額0円)

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	153,000	90,000	事業費	53,000	50,000
戦没者遺族対策費補助金収入	153,000	149,000	消耗器具備品費	23,000	20,000
			諸謝金	30,000	30,000
			助成金支出	100,000	96,000
計	153,000	90,000	計	153,000	146,000

事業名	【法人】
10.	地域福祉活動車両整備事業 [町事業連携協力]

事業計画

企画目的・効果

普通車両での移動困難な高齢者・重度身障者の移動に使用可能な車両の整備を通じ、町移送サービス事業と連携し、町内在住の対象者の福祉の向上を図る。

	事業対象者	町基準対象者
	内容・計画	
 	<ul style="list-style-type: none"> ・車両点検 ・走行管理 ・身障用リフトのメンテナンス 車種 ・日産 キャラバン 積載 ・車イス 最大 4台	

収支予算

収入	合計	369,000	円	支出	合計	369,000	円
(収支差額 0 円)							
	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算		
経常経費補助金収入	369,000	250,000	事業費	369,000	250,000		
地域福祉活動費補助金収入	369,000	250,000	消耗器具備品費	20,000	20,000		
			保険料	137,000	108,000		
			車両費	159,000	94,000		
			車両燃料費	33,000	28,000		
			租税公課	20,000	0		
計	369,000	250,000	計	369,000	250,000		



事業名		【地域福祉】			
11.		歳末たすけあい事業 [共同募金委員会助成事業]			
事業計画					
企画目的・効果					
共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものへの協力を行う。					
 	事業対象者	・70歳以上の独居世帯で年末をおひとりで過ごされる方 ・80歳以上の高齢者夫婦世帯で年末をご夫婦のみで過ごされる方			
	内容・計画				
平成29年度実施事業 「年末おせち料理配布事業」 平成30年度実施事業（予定） 「年末おせち料理配布事業」					
収支予算					
収入	合計	306,000 円	支出	合計	306,000 円
((収支差額 0 円))					
	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
共同募金分配金収入	274,000	265,000	事業費	306,000	295,000
歳末たすけあい配分金収入	274,000	265,000	食糧費	294,000	283,000
			通信運搬費	12,000	12,000
事業収入	32,000	30,000			
利用料収入	32,000	30,000			
計	306,000	295,000	計	306,000	295,000

事業名	【受託事業】
12.	興部町除雪サービス事業 【町委託事業】

事業計画

企画目的・効果

高齢者や障害者等の世帯が、冬期間においても安心して快適に生活できるように、自力で除雪が困難な世帯に対し、地域において除雪体制の構築を図るとともにこれらの世帯の除雪に要する経費に対して援助を行い、在宅生活を支援することを目的とする。

 	事業対象者	65歳以上の独居・夫婦世帯
	内容・計画 ①対象者: おおむね65歳以上の一人暮らしもしくはご夫婦で暮らす世帯で 虚弱・障害等の理由で除雪ができない、町内に身寄りのない世帯 ②対象期間: 12月1日～3月31日 ③事業内容: 各自治会の協力員の支援により、町の「除雪サービス判定 会議」にて決定された利用者へ玄関前から公道まで(幅約1.5m程) の除雪を行う。除雪支援を行う自治会に対し、除雪事業経費として 助成を行う。 ※委託元である町及び自治会連合会との協議の上、平成26年度から 小型除雪機、乗用型除雪機(トラクター・ショベル)での除雪についても 助成対象となっております。	

収支予算

収入		支出	
合計	905,000 円	合計	905,000 円
〔 (収支差額 0 円) 〕			
	今年度予算	前年度当初予算	(円)
受託金収入	905,000	905,000	事業費 35,000
高齢者等除雪サービス事業受託金収入	905,000	905,000	保険料 6,000
			通信運搬費 15,000
			手数料 2,000
			租税公課 1,000
			消耗品費 3,000
			賃借料 8,000
			助成金費用 870,000
計	905,000	905,000	計 905,000








事業計画

企画目的・効果

認知症高齢者など判断能力が十分でない人などが、地域で安心して日常生活が送れるよう、福祉サービスなどの利用手続きや日常的金銭管理などを援助する。

<div>日常生活自立支援事業のご案内</div> <div> <p>●手続きが、わからない</p> <p>「入居らしで、食事をするように作れなくなってきました。ヘルパーさんに来てほしいけれど、手続きの方法がよくわからなくて・・・誰かに手続きを手伝ってほしいの。」</p> <p>●わすれてしまう</p> <p>年金の支給日をすく忘れて、いつも東京に住む娘に教えてもらっています。誰か、身近にいてお金の管理をしてくれないかしら。</p> <p>●アドバイスしてほしい</p> <p>病院を退院して、一人暮らしを始めました。電話代や水道料を払わなくてはならないのに、パチンコにお金を使ってしまう。後からとても困ります。お金の使い方を誰かにアドバイスしてもらわないと不安です。</p> <p>●見守って欲しい</p> <p>施設を出て一人暮らしを始めました。この間、訪問販売で高額ふとんを買ってしまい、毎月の支払いが多くて、支払いもきりつめています。今後また、こんなことがないよう、誰かに見守ってほしいです。</p> </div>	事業対象者	町民全般
	<div>内容・計画</div> <div> <p>①対象者</p> <p>高齢や障害により、日常生活の判断に不安のある在宅で生活している方、在宅で生活する予定（病院から退院等）の方</p> <p>②支援内容</p> <p>(1) 福祉サービス利用援助</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い 利用している福祉サービスの苦情解決の手続のお手伝い <p>(2) 日常的金銭管理サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共料金の支払いや年金受領の確認、預金からの生活費の払い戻しなど、日常的なお金の管理のお手伝い <p>(3) 書類等の預りサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期預金通帳や年金証書など、無くしては困る大切な書類の預り（保管については金融機関の貸金庫を利用します。） <p>『生活支援員』がご自宅にお伺いし、(1)～(3)の支援を行います。</p> </div>	

収支予算					
収入		合計 74,000 円		支出	
		合計 74,000 円			
〔					

事業名 14-1.	【在宅福祉サービス】 ホームヘルプサービス												
事業計画													
企画目的・効果 自立して安心した在宅生活が送れるよう、事業所の介護福祉士や訪問介護研修修了者が高齢者宅に訪問し、援助を致します。													
      	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="603 369 863 439"> 事業対象者 </td><td data-bbox="863 369 1513 439"> 要介護の認定を受けている方。 興部町介護予防・日常生活支援総合事業対象者の方。 </td></tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="603 439 1513 499"> 内容・計画 </td></tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="603 499 1513 568"> サービス </td></tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="603 568 1513 925"> ◎ 訪問介護事業 ◎ 介護予防訪問介護（日常生活支援総合事業） ＊月曜～土曜日（午前６時～午後１０時） （入浴・排泄・食事介助・掃除・調理・買い物） 生活に関する相談・助言・健康状態の確認、 図り、その他必要な日常の支援を行います。 </td></tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="603 925 1513 985"> 運営 </td></tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="603 985 1513 2157"> （１）興部町地域包括ケア会議 居宅介護支援事業所が開催して多機関に所属する方々と連携を図り、興部町の福祉に関する問題等検討します。 （２）ヘルパーミーティング ＊定期的にヘルパー全員が参加して事例検討を行い 情報交換や共通認識を図ります。 年間予定 ①ヒヤリハット・苦情事例検討 各事例検討にて問題解決をおこない業務改善を図ります。 ②緊急対応と緊急処置 定期的に救命講習を行います。 ③生活援助～調理編・掃除編 職員で協力しながらスキルアップを目指します。 ④身体介助 各利用者様の身体状況にあった援助を進めるため その都度、援助内容の検討を行なっていきます。 ⑤各種研修会への参加や内部研修 安心したサービスを提供できることを目指します。 </td></tr> </table>	事業対象者	要介護の認定を受けている方。 興部町介護予防・日常生活支援総合事業対象者の方。	内容・計画		サービス		◎ 訪問介護事業 ◎ 介護予防訪問介護（日常生活支援総合事業） ＊月曜～土曜日（午前６時～午後１０時） （入浴・排泄・食事介助・掃除・調理・買い物） 生活に関する相談・助言・健康状態の確認、 図り、その他必要な日常の支援を行います。		運営		（１）興部町地域包括ケア会議 居宅介護支援事業所が開催して多機関に所属する方々と連携を図り、興部町の福祉に関する問題等検討します。 （２）ヘルパーミーティング ＊定期的にヘルパー全員が参加して事例検討を行い 情報交換や共通認識を図ります。 年間予定 ①ヒヤリハット・苦情事例検討 各事例検討にて問題解決をおこない業務改善を図ります。 ②緊急対応と緊急処置 定期的に救命講習を行います。 ③生活援助～調理編・掃除編 職員で協力しながらスキルアップを目指します。 ④身体介助 各利用者様の身体状況にあった援助を進めるため その都度、援助内容の検討を行なっていきます。 ⑤各種研修会への参加や内部研修 安心したサービスを提供できることを目指します。	
事業対象者	要介護の認定を受けている方。 興部町介護予防・日常生活支援総合事業対象者の方。												
内容・計画													
サービス													
◎ 訪問介護事業 ◎ 介護予防訪問介護（日常生活支援総合事業） ＊月曜～土曜日（午前６時～午後１０時） （入浴・排泄・食事介助・掃除・調理・買い物） 生活に関する相談・助言・健康状態の確認、 図り、その他必要な日常の支援を行います。													
運営													
（１）興部町地域包括ケア会議 居宅介護支援事業所が開催して多機関に所属する方々と連携を図り、興部町の福祉に関する問題等検討します。 （２）ヘルパーミーティング ＊定期的にヘルパー全員が参加して事例検討を行い 情報交換や共通認識を図ります。 年間予定 ①ヒヤリハット・苦情事例検討 各事例検討にて問題解決をおこない業務改善を図ります。 ②緊急対応と緊急処置 定期的に救命講習を行います。 ③生活援助～調理編・掃除編 職員で協力しながらスキルアップを目指します。 ④身体介助 各利用者様の身体状況にあった援助を進めるため その都度、援助内容の検討を行なっていきます。 ⑤各種研修会への参加や内部研修 安心したサービスを提供できることを目指します。													

事業名	【在宅福祉サービス】
14-2.	介護保険外ホームヘルプサービス

事業計画

企画目的・効果

障害や高齢のため、自宅での生活を行う上で支援を必要とされる方に対し、介護保険制度の枠に限らずサービス提供を行い、安全で快適な在宅生活を送れるよう支援いたします。

   	事業対象者	障害や高齢のため、在宅生活の支援を必要とされる方。
	内容	
	サービス	
	<ul style="list-style-type: none"> ・窓ふき ・草むしり ・散歩、買い物等の外出の付き添い ・入院中の洗濯 	

営業日

*月曜～土曜日（午前9時～午後4時）

老人ホームヘルプサービス事業との調整により
事前にご相談を頂き支援日時の調整を図らせて頂きます。

事業名	【在宅福祉サービス】
15.	デイサービス（指定管理者制度）

事業計画

企画目的・効果

- ・安心・安全・居心地のいい場所にするため、常に「思いやり」や「やさしさ」のある、ご利用者様の立場に立ったサービスの提供に努めます。
- ・介護計画に基づいたサービスを通して、利用者様やご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。



各種演奏会の様子



興部中学校福祉学習



文化祭作品作りの様子

事業対象者

要介護の認定を受けている方
興部町介護予防・日常生活支援総合事業対象者の方

内容・計画

サービス

- ・通所介護事業
- ・介護予防通所介護（日常生活支援総合事業）
※月曜日～土曜日（12/31～1/4を除く）
（午前10時～午後3時30分）
（入浴・体操・歌・レクリエーション）
生活等に関する相談・助言、健康状態の確認、その他必要な日常生活上の支援を行ないます。
- ・季節行事
誕生会
お花見バスハイク
七夕短冊作り
クリスマス会
豆まき 等
- ・創作活動
畑作りや収穫祭
文化祭への展示作品制作
習字・編み物など趣味活動 等
- ・イベント行事
デイ祭り
カラオケ大会
個人・サークル・学生等による演奏会 等

運営

- ・各種会議の開催及び参加
（1）居宅介護支援事業所が主催する興部町地域包括ケア会議において興部町の福祉に関する問題等、多機関に所属する異なる職種との連携を図り、問題解決を行ないます。
- （2）デイミーティングにおいて常勤・非常勤の全員が参加し、各議題に対する事例を検討することで、情報共有や、業務改善を図ります。
- ・ボランティア、実習生の受け入れと中学校福祉学習への協力
（1）年間を通してボランティア（慰問等）、教員免許取得の学生や地元の中高生の介護実習の受け入れや福祉学習への協力を積極的行ないます。
- ・各種研修への参加
（1）外部講師による研修や、定期的な内部研修を行なう事でスタッフのスキルアップを目指し、利用者様へのより良いサービスへと繋がります。

デイサービス（指定管理者制度）



- 定期的な機関紙の発行
（１）デイだより「ホット☆デイ☆ホット」を年６回発行し、利用者様、ご家族へ施設利用における情報をお届けします。
- 機能訓練や口腔衛生への取り組み
（１）機能訓練に重点をおき、いつまでも住み慣れた地域で生活が出来るようご利用者様の心身機能や活動性の維持・向上に繋がる取組を進めます。

（２）口腔衛生を行なう事で嚥下の機能を維持し、認知症や肺炎の予防に努め、口腔から繋がる健康維持への取り組みを行ないます。
- 利用者様やご家族へ向けた介護相談会の開催
（１）日頃の介護に対する不安や介助に対する技術等の相談会を開催しご家族との連携を図り心のケアの実践を行ないます。




デイ祭り



趣味活動の様子

事業名		【在宅福祉サービス】	
16.		障害福祉サービス事業	
事業計画			
企画目的・効果 利用者が、安心した在宅生活を送れるよう事業所の介護福祉士や訪問介護研修修了者が自宅に訪問し、援助の提供をいたします。			
	事業対象者	障害者認定を受けている方	
	内容・計画		
	サービス		
	◎ 居宅介護事業 ◎ 重度訪問介護事業 ＊月曜～土曜日（午前６時～午後１０時） （入浴・排泄・食事介助・掃除・調理・買い物） 生活に関する相談・助言・健康状態の確認、 その他必要な日常の支援を行います。		
	運営		
（１）興部町地域包括ケア会議 居宅介護支援事業所が開催して多機関に所属する方々と連携を図り、興部町の福祉に関する問題等検討します。 （２）ヘルパーミーティング ＊定期的にヘルパー全員が参加して事例検討を行い 情報交換や共通認識を図ります。 （３）虐待防止委員会 虐待防止委員会にて虐待についての事例検討、 研修等を行います。 <div style="text-align: center;">年間予定</div> ①ヒヤリハット・苦情事例検討 各事例検討にて問題解決をおこない業務改善を図ります。 ②緊急対応と緊急処置 定期的に救命講習を行います。 ③生活援助～調理編・掃除編 職員で協力しながらスキルアップを目指します。 ④身体介助 各利用者様の身体状況にあった援助を進めるため その都度、援助内容の検討を行なっていきます。 ⑤各種研修会への参加や内部研修 安心したサービスを提供できることを目指します。			

事業名 17.	【在宅福祉サービス】 高齢者生活支援ハウス（指定管理事業）
事業計画	
企画目的・効果 高齢者の方が安心して健康で明るい生活を送れるように支援いたします。	
	事業対象者 家族等の援助を受けることが困難であり、独立して生活することに不安のある方
	内容・計画
	<div>サービス</div> <ol style="list-style-type: none"> （1）高齢のため居宅において生活に不安のある方に対し、必要に応じ住居を提供。 （2）利用者に対する各種相談、助言を行なうとともに24時間体制援助及び緊急時の対応を行なう。 （3）利用者の虚弱化等に伴い、通所介護、訪問介護などの介護サービスを必要とする場合は、必要に応じ利用手続の援助等を行なう。 （4）利用者と地域住民の交流を図るための各種事業及び交流のための場の提供を行なう。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアとの交流（企業ボランティア） ・ 地域学生吹奏楽演奏 （5）生活の質の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 買物ツアー（興部町内） ・ お楽しみ会など(2カ月に一度) ・ 花火大会 ・ 夏祭り見学ツアー（予定） ・ ジンギスカンパーティー
	<div>運営</div>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月のヘルパーミーティングで職員、パート職員が参加し入居者の方について事例検討や意見交換を行い安全にサービスの提供が出来るよう図ります。 ・ 内部研修にて職員のスキルアップを目指します。 ・ 年3回、生活支援ハウス通信「キラッピー」を作成ご家族にお届けして入居者の方の様子をお伝えしています。 ・ 町開催の防災訓練に入居者参加

事業計画

企画目的・効果

低所得者世帯などに対して、低利または無利子での資金の貸し付けと必要な援助指導を行うことにより、経済的自立や生活意欲の助長促進、在宅福祉や社会参加を図り、その世帯の安定した生活を確保することを目的とする。

生活福祉資金貸付のご案内

1 総合支援資金

失業や収入の減少により、世帯の生活の維持が困難となった等、生活の立て直しのための貸付資金です。

2-1 福祉資金 福祉費

住宅の改修や障がい者世帯の自動車の購入、療養・療養・介護の経費等、日常生活を送る上で一時的に必要な経費のための貸付資金です。

2-2 福祉資金 緊急小口資金

緊急かつ一時的に世帯の生活維持が困難となる場合の貸付資金です。

3 教育支援資金

高校、大学、短大、専門学校への進学に際し、入学金・初年度の入学金に際し必要な経費と、授業料や通学交通費等の進学経費のための貸付資金です。

4-1 不動産担保型生活資金

高齢者世帯に対し、今お住まいの居住用不動産を担保に、将来にわたり住居に住み続けるための生活費をお貸しするものです。

4-2 要保護世帯向け不動産担保型生活資金

生活保護を受ける高齢者世帯に対し、今お住まいの居住用不動産を担保とし、将来にわたり住居に住み続けるための生活費をお貸しするものです。

[平成27年5月現在]
社会福祉法人 北海道社会福祉協議会

事業対象者

各制度対象者

内容・計画

●相談から貸付決定までのながれ

借入申込者 → ①相談 → 民生委員 → ②申込 → 市区町村社会福祉協議会 → ③申込 → 北海道社会福祉協議会 → ④審査 → ⑤貸付金送金 → ⑥貸付金返済 → ⑦償還(返済) → ⑧貸付金返済 → ⑨償還(返済)

※貸付は審査を行い決定します。

下記の資金貸付手続きを地域民生委員のご相談をいただきながら実施。

① 生活福祉資金

② 教育支援資金

③ 総合離職者支援

④ 特別緊急小口資金

⑤ 臨時特例つなぎ資金


※資金支給決定機関＝道社協

収支予算

収入		支出	
合計	71,000 円	合計	71,000 円
(収支差額 0 円)			
今年度予算		前年度当初予算	
受託金収入	71,000	事務費	37,000
都道府県社協受託金収入	71,000	研修研究費	23,000
		事務消耗品費	6,000
		通信運搬費	8,000
		助成金費用	34,000
計	71,000	計	71,000

24

事業名		【福祉サービス】			
19.		心配ごと相談			
事業計画					
企画目的・効果					
町民の抱える悩み、問題点について相談を受け、適切な機関の紹介や問題解決の道筋について相談をすることを目的とする。					
	事業対象者	町民全般			
	内容・計画				
	① 月曜日～金曜日 ② 8:30～17:30まで				
収支予算					
収入	合計	1,000 円	支出	合計	1,000 円
〔 (収支差額 0 円) 〕					
	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
自主財源	1,000	1,000	事業費	1,000	1,000
			消耗器具備品費	1,000	1,000
計	1,000	1,000	計	1,000	1,000

事業名		【福祉サービス】			
20.		地域福祉実践計画策定事業			
事業計画					
企画目的・効果					
北海道社会福祉協議会の助成の元、興部町社会福祉協議会地域福祉実践計画を作成する。					
	事業対象者	町民全般			
	内容・計画				
	① 策定委員会設置 年4回会議 予定 ② 住民向け懇談会 開催 ③ 住民向けアンケート 実施 ④ 地域福祉実践計画 策定 ダイジェスト版を広報などで住民に周知				
収支予算					
収入	合計	150,000 円	支出	合計	150,000 円
〔 (収支差額 0 円) 〕					
	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
都道府県社協補助金	100,000	0	貸付事業支出	150,000	0
都道府県社協補助金収入	100,000	0	旅費交通費	20,000	
			印刷製本費	70,000	
			通信運搬費	50,000	
			消耗器具備品費	10,000	
自主財源	50,000	0	サービス区分間繰入金支出	0	0
計	150,000	0	計	150,000	0